

市町名	西条市	公民館等名	西条市庄内公民館		
			地区館		
		連絡先 (Tel)	0898-66-1023		
		ホームページ・SNS公式アカウント			
			 <a href="https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoku/shounai-index.html">https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoku/shounai-index.html</a>		
事業分野		事業名	ハッチョウトンボ観察会		
		趣旨 目的	トンボの生息環境と生態について現場で実感し、自然環境の大切さを考える。		
		対象	一般	参加人数	36名
<p>〈事業内容〉</p> <p>1 概要</p> <p>公民館と『ハッチョウトンボ保存会』との共催事業で、毎年ハッチョウトンボの最盛期を迎える6月に実施しています。令和7年度は6月14日(土)、15日(日)で実施しました。当日は、公民館で受付を行い、保存会のメンバーによる説明を行ったあと、生息地に移動します。</p> <p>生息地は、当館から約2km離れた山の麓に位置し、保存会のメンバーが定期的に草刈りや灌水を行い、ハッチョウトンボが生息できる環境の保全に努めています。</p> <p>参加者は、市内外からやって来ます。事前に市内の小学校にチラシを配布するので、親子での参加も多く、楽しい雰囲気の中で行っています。</p> <p>また、羽化の様子をカメラに撮ろうと、早朝(午前5時頃)に訪れる人もいます。この保存会の活動は、市の大切な資源の保護に努めるとともに、生物が生息するための自然環境の大切さを学び、身近な環境問題について考える場になっています。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ハッチョウトンボの小ささにびっくりしました。(小学生)</li> <li>○ トンボだけでなく色々な生き物がいて楽しかったです。(小学生)</li> <li>○ 保存会の説明を聞き、生息環境の大切さを考えさせられました。(参加者)</li> <li>○ 観察会を通じて、身近な環境問題についても考える機会になればと思います。今後も、継続して実施したいと思います。(主催者)</li> </ul> </div> <p>2 ハッチョウトンボについて</p> <p>① 形態：体長18~20mm(5円玉大)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雄は、羽化してから数日後で赤くなり、成熟すると複眼まで真っ赤になります。</li> <li>・ 雌は、羽化後淡黄色であるが、成熟が進むと黒の縞模様が際立ってきます。</li> </ul> <p>② 分布：本州、四国、九州</p> <p>③ 生態：平地から丘陵地にかけて湿原・湿地になど生息している。水苔類やサギ草、モウセンゴケなどが生育し、極く浅い水域が広がっているような環境を好みます。成虫は5~9月に出現し、雄は縄張りを持ちます。</p>					
			 <p>【観察会 令和7年6月15日】</p>		
			 <p>【雄(複眼を含め全身が真っ赤)】</p>		